

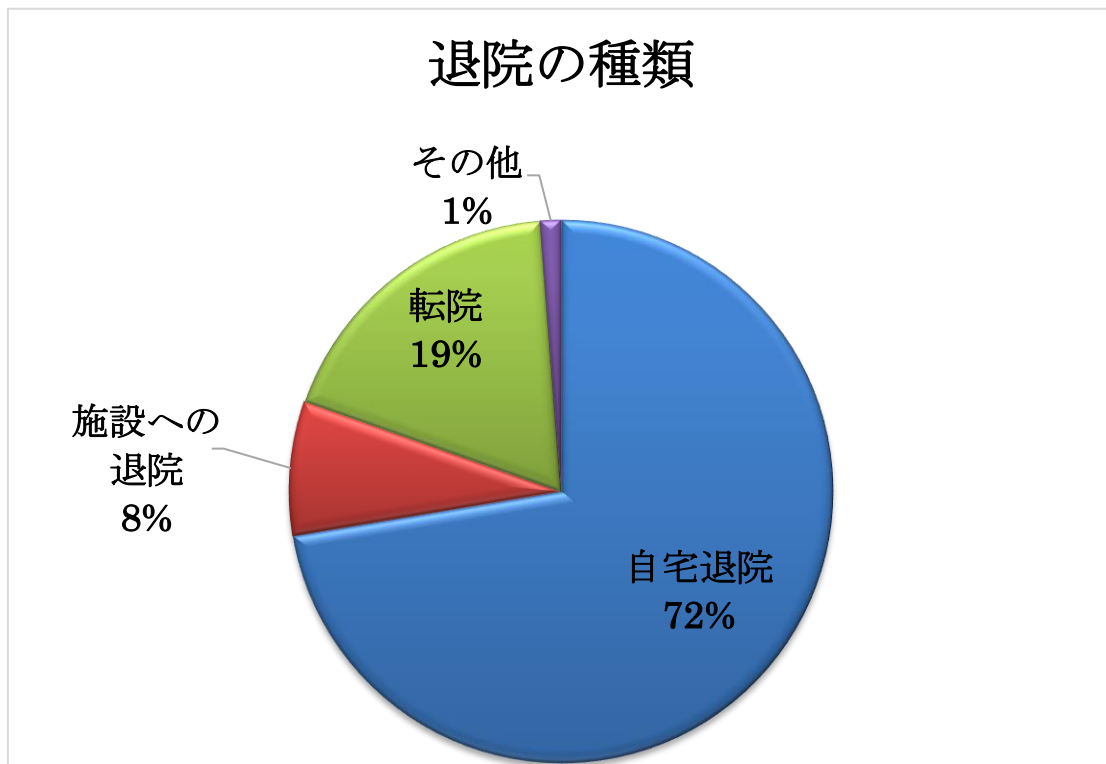
## J-BADO 結果（2017年4月～9月）

※医療観察法病棟を除く全病棟の新規入院

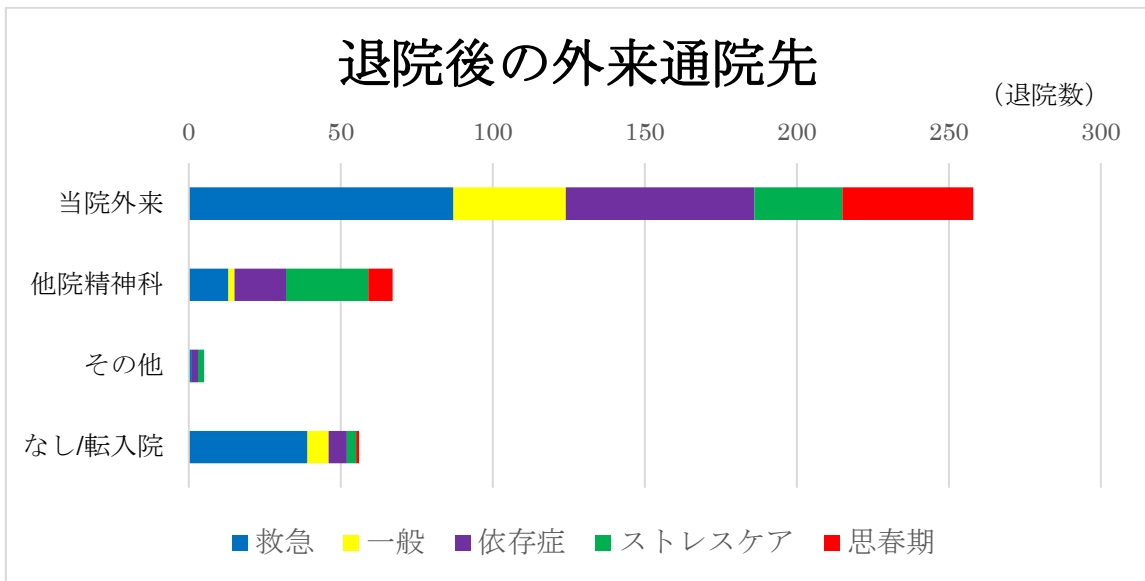
### 2017年4月～2017年9月新規入院例（入力数）

病棟	救急	一般	依存症	ストレスケア	思春期	全体
入院数	271	24	106	74	53	528
退院数	173	46	92	61	52	424
平均在院日数	38日	74日	49日	57日	46日	48日

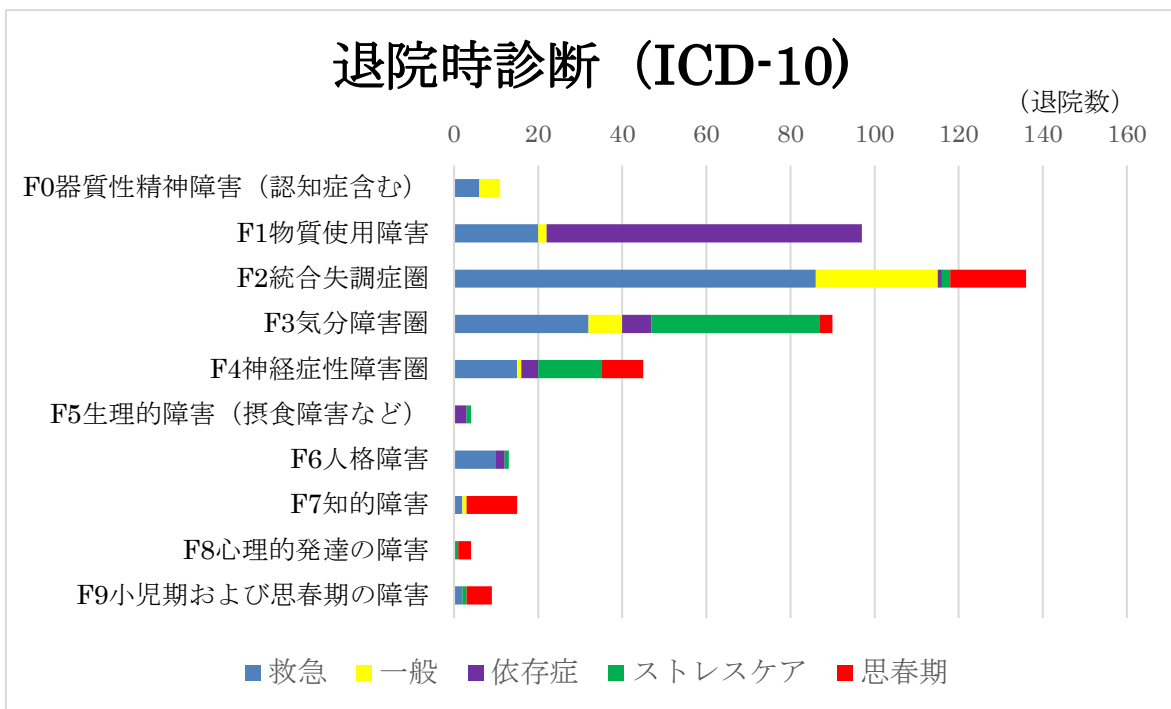
### 2017年4月～9月新規入院例



7割以上が自宅退院している。転院例は、県救急システムの後方移送または身体合併症による転院がほとんどである。

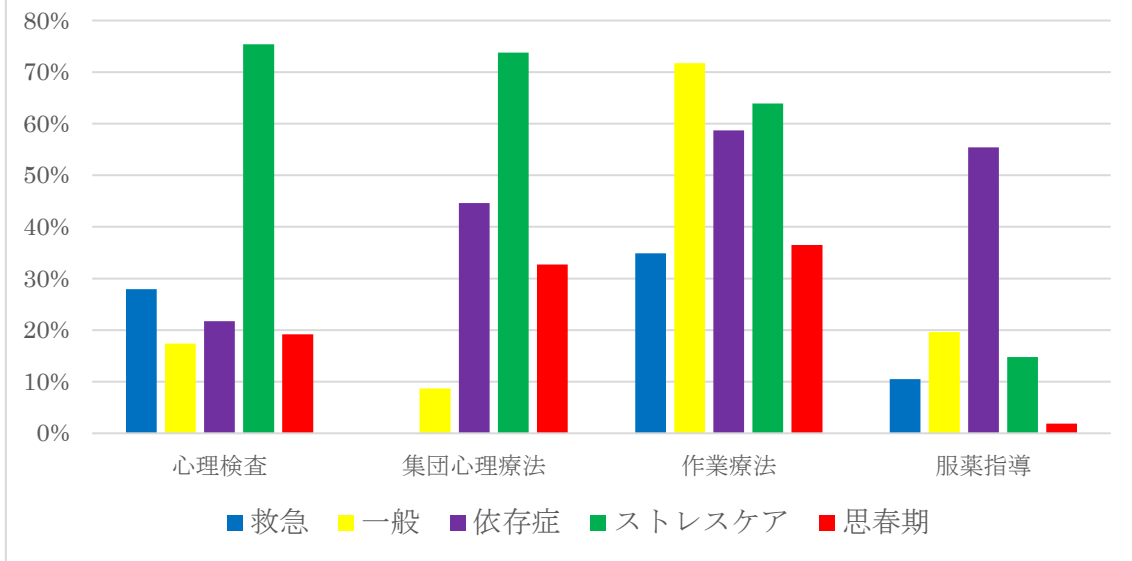


退院後、多くは当院外来に通院している。ストレスケア病棟では約半数が紹介元に戻っている。



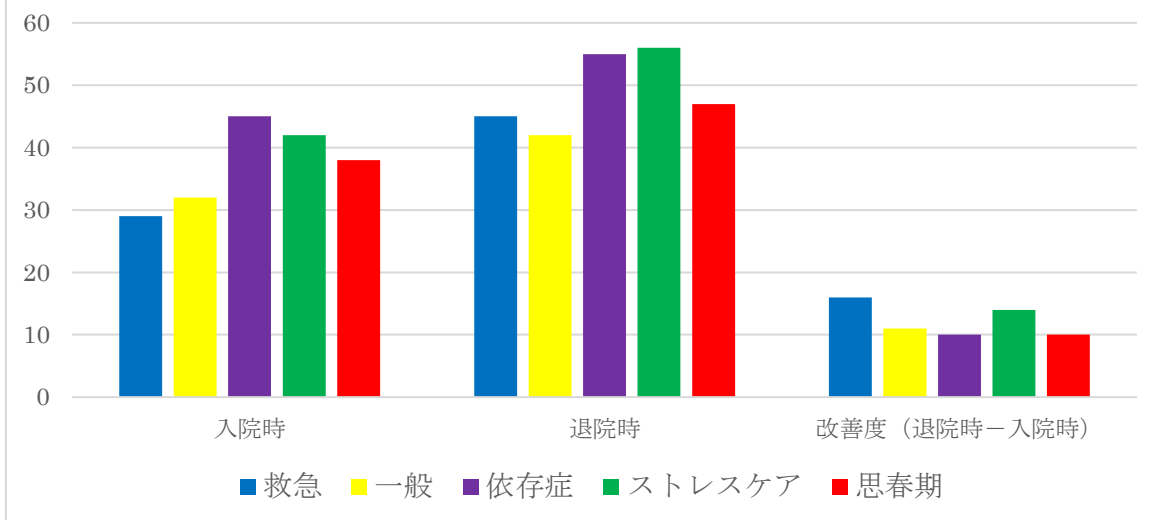
全体では、統合失調症圏が最も多く、物質使用障害、気分障害圏とつづく。

## 入院中の心理社会的治療 施行率



依存症病棟、ストレスケア病棟では、専門プログラムがあり、心理社会的治療の施行率が高い。

## GAF（機能の全体的評定）



GAFは100点満点で、数値が高いほど心理社会機能が高く重症度が低いことを意味している。すべての病棟でGAFは改善している。